

事後評価調書

I 事業概要															
事業名	農業農村整備事業（老朽ため池等整備事業）														
地区名	保見地区														
事業箇所	豊田市														
事業のあらまし	<p>本地区は、愛知県の中央部に位置し、12.4ha の農地にかんがい用水を供給している農業用ため池である。</p> <p>本ため池は、堤体からの漏水が見られるなど老朽化が進行しており、洪水吐の能力も不足していることから、放置すれば豪雨等により決壊し下流の農地や農業用施設、公共施設等に多大な被害を及ぼす危険性があった。</p> <p>このため、老朽化したため池の堤体や能力不足の洪水吐等を改修することにより、決壊等による災害を未然に防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図るとともに、親水空間の創設を行い、地域住民の憩いの場として活用することを目的として、平成21年度から老朽ため池等整備事業を実施し、平成24年度に完了した。</p>														
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 老朽化したため池を改修し、決壊等による農地、農業用施設及び公共施設等の被害を未然に防止する。 (基準雨量 91.4mm/h、1/200年確率雨量)</p> <p>【副次目標】 —</p>														
事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費</th><th>内訳</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3.0億円</td><td>■工事費 2.8億円、■用補費 0.1億円、■その他 0.1億円</td></tr> </tbody> </table>	事業費	内訳	3.0億円	■工事費 2.8億円、■用補費 0.1億円、■その他 0.1億円										
事業費	内訳														
3.0億円	■工事費 2.8億円、■用補費 0.1億円、■その他 0.1億円														
事業期間	採択年度 平成21年度 着工年度 平成21年度 完成年度 平成24年度														
事業内容	<p>ため池改修 4か所 (堤体工4か所、洪水吐工1か所、取水施設工3か所、洪水吐兼取水施設工3か所) 利活用保全整備 2か所</p>														
II 評価															
① 事業目標の達成状況	<p>1) 主要目標の達成状況</p> <p>【達成状況】 施設供用後からの5年間で、平成24年8月11日に最大1時間雨量 56.5mm を観測したが、農地や農業用施設、公共施設等の被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 [豊田観測所降雨データ]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>計画</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大1時間雨量</td><td>91.4mm</td><td>56.5mm</td><td>46.5mm</td><td>29.0mm</td><td>22.5mm</td><td>28.5mm</td></tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】 最大1時間雨量は計画基準雨量以下であるが、決壊等による被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>	区分	計画	H24	H25	H26	H27	H28	最大1時間雨量	91.4mm	56.5mm	46.5mm	29.0mm	22.5mm	28.5mm
区分	計画	H24	H25	H26	H27	H28									
最大1時間雨量	91.4mm	56.5mm	46.5mm	29.0mm	22.5mm	28.5mm									
<p>2) 副次目標の達成状況</p> <p>【達成状況】 —</p> <p>【達成状況に対する評価】 —</p>															

III 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。